

世界はひとつ

(公財) 岐阜県国際交流センター (略称 GIC) 発行
国際交流・多文化共生情報誌
GIFU INTERNATIONAL CENTER

2024年2月 158号



© 岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモ # 0195

岐阜県・中国江西省友好提携35周年を迎えました

岐阜県と中国江西省は、1988年に「友好県省提携に関する協定書」を締結し、文化、青少年、農林業などの幅広い分野で交流を進めてきました。

今年度、友好提携35周年の節目を迎えたことから、10月に江西省から中国共産党江西省委員会組織部の吳浩部長ら代表团一行が岐阜県を訪れ、県庁で古田知事と面談し、今後も各分野での協力と交流を促進していくことを確認しました。

また、友好提携35周年を記念し、あわせて来日した中国江西省芸術団によるコンサート等を実施しました。



記念コンサート

江西省芸術団による中国伝統の竹笛や琵琶の演奏、江西省の地方劇等の披露、朝日大学体育会吹奏楽部による演奏、長良高校コーラス部と江西省芸術団との共演による中国民謡「茉莉花」の合唱などで、岐阜県と江西省の友好交流を華やかに祝いました。

●岐阜県庁 日時：令和5年10月24日(火)

場所：県庁1階 ミナモホール

●朝日大学 日時：令和5年10月26日(木)

場所：朝日大学5号館1階 513講義室



中国江西省紹介写真展

江西省の豊かな自然や文化、産業を紹介する写真35点を展示しました。

期間：令和5年10月25日(水)～11月7日(火)

場所：県庁20階 清流ロビー

主催：岐阜県、中国江西省

協力：(公財)岐阜県国際交流センター



1 リトアニアNOW2023～森と水の国からの贈り物～を開催しました

岐阜県とリトアニアは、本県出身の外交官、杉原千畝氏による命のビザを縁に、幅広い分野で交流を進めています。今般、リトアニアの多彩な魅力を発信するイベント「リトアニアNOW2023」を下記のとおり開催しました。

オープニングイベント

リトアニア屈指の伝統的フォークダンスグループ「ジルヴィティス」による公演のほか、郡上踊りをご覧いただきました。
日時：令和5年10月27日(金) 18時開演 場所：ぎふ清流文化プラザ(岐阜市学園町3丁目42)

文化教室

リトアニア出身の岐阜県国際交流員ヴェゲリーテ・アグネさんによる、リトアニアの文化紹介やリトアニアの伝統的な装飾品「ソダス」づくりを行いました。



岐阜県図書館での文化教室の様子



大垣市スイトピアセンターでの文化教室の様子

【岐阜市】日時：11月12日(日) 13:30～15:00

場所：岐阜県図書館2階 研修室

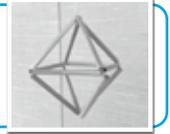
【大垣市】日時：11月23日(木) 13:30～15:00

場所：大垣市スイトピアセンター 学習館6階

かがやき活動室6-3

「ソダス(sodas)」とは

リトアニア語で「庭」という意味で、「幸せの庭」を表現したリトアニアに伝わる伝統的な装飾品です。新婚家庭に幸せをもたらすものとして新婚家庭のダイニングテーブル上に飾られてきました。今では、イースター・クリスマス・結婚式など、特別な日の装飾として一般家庭にも飾られます。右の写真の形以外に、動物や人形、星等のモチーフもあります。



パネル展

美しいリトアニアの風景や工芸品などを紹介するパネル展を岐阜市内の2会場で実施しました。

期間：10月27日(金)～11月23日(木) 場所：岐阜県図書館

期間：11月1日(水)～11月23日(木) 場所：アクティブG2階

物産フェア

リトアニアから直輸入したはちみつや、このはちみつを使用したお菓子「リトアニアの風」、コースター等の木工品、リトアニアで大人気の絵本等の展示販売を行いました。

●期間：10月27日(金)～11月23日(木) 場所：THE GIFTS SHOP

●期間：10月27日(金)～10月29日(日) 場所：ルビットタウン高山

●期間：11月10日(金)～11月12日(日) 場所：イオンモール各務原店



イオンモール各務原店の物産フェアの様子

2 ポーランドシロンスク県パネル展を実施しました

ポーランドの芸術文化や観光資源等を紹介するパネル展を岐阜県図書館で実施しました。

期間：11月25日(土)～12月3日(日)

場所：岐阜県図書館1階 楽書交流サロン



医療通訳ボランティアについて

岐阜県では、日本語が不自由な方も安心して病院を受診できるよう、病院※から依頼があった場合に医療通訳ボランティアを斡旋しています。対応言語は、ポルトガル語、中国語、タガログ語及びベトナム語です。※このボランティアの利用を希望される病院は当センターへの利用申込が必要です。当センターでは、高い通訳技術を身につけて、多くの依頼に対応できるよう、以下の取り組みを行っています。

①基礎研修

新たな医療通訳ボランティアの育成や登録者のスキル向上等を目指し、医療通訳ボランティア基礎研修を開催しています。今年度は、10月7日、14日、21日の3日間で実施し、21人の方が受講しました。7日と14日は、「医療通訳者としての心構え」「日本の医療制度」「身体のおくみ」「疾患の基礎知識」などを学びました。21日は、模擬診察室で実技研修を行いました。



実技研修の様子

②フォローアップ研修

医療通訳ボランティアとして既に登録されている方を対象にフォローアップ研修を実施しています。医療用語や医療知識に関する講義、プロの医療通訳者からの実技指導などにより、更なるスキルアップを行います。



他の人の実技も見て学びました。

③登録試験

毎年1回、新たに岐阜県内で医療通訳ボランティアとして活動していただける方を対象に登録試験を実施しています。今年度は、12月9日(土)に実施しました。8名が登録試験に合格し、医療通訳ボランティアとして登録されました。今後の活躍が期待されます。

せかい しょうがつ しゅうかん 世界のお正月の習慣

日本でお正月と言えば1月ですね。初詣、年賀状、お年玉、鏡もちなどが思い浮かびます。皆さんはどのようにお正月を過ごしましたか？

中国をはじめ東アジアの多くの国では旧正月を祝います。旧正月は、旧暦の正月のことで、毎年、日にちが変動します。今年の旧正月は2月10日です。東アジアの国では、お正月が旧正月に新年のお祝いをしますが、欧米ではそのような習慣は少なく、クリスマス祝いのがメインになります。

ここでは、世界各国の新年の過ごし方についてお伝えします！多くの習慣は日本と同じように、新年の幸運を願っているものです。

～1月1日に新年を祝っている国々～

キューバ



中南米のキューバでは、1月1日午前0時になると12粒のぶどうを食べます。ぶどうの粒はそれぞれの月を表しており、各粒に願いをかけます。また、その年に旅行したければ、空のスーツケースを持って近所の周りを歩きます。この習慣はコロンビア、メキシコといった国でも行われています。他には、お正月に黄色の肌着を着用します。黄色は富を表す色のため、新年に福と財をもたらすとされています。

ギリシャ



ギリシャでは、1月1日に「ヴァシロピタ」というケーキを食べます。このケーキを作る時に1枚の硬貨が混ぜ込んであります。この硬貨に当たった人は、その年は幸運に恵まれると言われていました。また、お正月の前に、ザクロを使って家を飾ります。ザクロは古代ギリシャ時代から富と繁栄の象徴です。年が明けると、家の外でザクロを砕きます。種が勢いよく飛び散るほど幸運を呼ぶと言われていました。

オーストリアとドイツ



オーストリアとドイツは隣国です。両国ではドイツ語が話されていて、伝統や習慣も似ています。両国では、溶かした鉛を使って新年の未来を占っていました。現在では、鉛は有毒なため使用が禁止されており、錫か蠟を使います。溶かした後に、水に注ぎ、固まった形で新年の運勢を占います。

番外編

イギリス、アメリカを含めて、欧米の国では、「新年の決意」をする習慣があります。多くの人は、「ジムに通う」といった健康や幸せに関する決意をします。

世界中でカウントダウンのイベントとパーティーの習慣が見られますね。イギリス、アメリカといった国では、年越しのカウントダウンがゼロになるとキスをする習慣もあります。

～旧正月を祝っている国々～

ベトナム



ベトナム語で、旧正月は「テト」と言います。ベトナムでは、花で家を飾ります。旧正月の前に、至るところで花市場が開かれます。南部では、ホアマイというほのかな香りがする黄色い梅が飾られます。一方、北部では、ホアダオという花びらが少し厚く、深いピンクの梅が飾られます。

ベトナムのテトについて、もっと詳しく知りたい方は、QRコードから当センターの国際交流員ブログをご覧ください！



中国



中国では春節とも言います。春節の時、玄関に「春聯」を飾ります。「春聯」は、大抵対句になっていて、事業繁栄や家族の健康などを祈る言葉が書いてあります。新年を迎えた朝に爆竹を鳴らします。爆竹の音が魔除けとなり、縁起の良いものだけをもたらすそうです。多くの欧米の国では、新年のお祝いとして華やかな花火大会が行われますね。春節の服装といえば、赤色です。赤い服を身に着けると運氣がアップするという意味があるそうです。

日本で車を所有する外国人の方へ

車を持っていると日常的な買い物や移動手段として非常に便利です。そのため、これから車を購入手段として考えている外国人がたくさんいます。日本で車を持つためには、どんな注意点があるか見てみましょう。



1 運転免許が必要

車を運転するには日本の運転免許が必要です。

(1) 母国の運転免許を持っている人は、手続きを行うと日本の運転免許への切り替えができます。申請条件や必要な書類などの詳細は

岐阜県警察本部ホームページの多言語版を参考にしてください。(https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/100122.html)

(2) 母国の運転免許を持っていない人は、以下の2つの方法のどちらかで日本の運転免許を取得することができます。

- ① 警察の運転免許試験場(免許センター)で、学科試験及び技能試験を受験して合格する。
- ② 自動車教習所に通って運転免許を取得する。

なお、岐阜県では学科試験を英語・ポルトガル語・中国語で受験できます。(2023年12月現在)

日本の運転免許を持っていない人には、絶対に自分の車を貸してはいけません。



2 車検

自動車検査登録制度(車検)とは、車が安全に走行できる状態かどうかの検査を行うものです。新車の場合は、購入から3年目に最初の車検を受け、その後は2年毎に受けることになります。車検は、道路運送車両法で定められており、必ず受けなければなりません。

車検は、自動車販売店やガソリンスタンド等で受けられます。

3 自動車保険

自動車保険とは、車を運転中に起きた事故やトラブルなどによる損害を補償する保険です。自動車保険には「自動車損害賠償責任保険(通称:自賠責保険=強制保険)」と「自動車保険(任意保険)」の2種類があります。自賠責保険は法律で加入が義務づけられています。

自賠責保険は、自動車事故の被害者のみを対象としており、相手方の車や自分の車、自分のケガなどは、補償対象になっていません。

そのため、任意保険に加入する必要があります。任意保険は、インターネットや自動車販売店等で加入することができます。

友人等の車を借りて運転したいときには、1日自動車保険もありますので、活用しましょう。

4 自動車税

自動車税は、車の総排気量、年式などによって税額が決定されます。毎年、5月頃に車の名義人の住所に納税通知書が送られます。

自動車税を支払わないと車検を受けることができないため、納期限までに必ず納めましょう。もし、一括で支払えない場合は、分割で支払うことができますので、お近くの県税事務所または市町村の担当課に相談してください。自動車税を期限までに支払えない場合や

分割払いにした場合は延滞金が発生することがあります。

また、引っ越した際に住所変更を忘れて納税通知書が届かない事例が多く発生していますので、気をつけてください。

5 名義変更(移転登録)

中古車を買った場合は、自分の名義に変更する必要があります。個人間で自動車を売買した際に、名義変更しないまま自動車を使うと

法律違反となり罰金刑の対象となります。また、名義変更をしていないと交通違反をした場合の通知や自動車税の通知が、名義人の住所に届きます。その他、任意保険の加入が難しくなったり、その車を売りたい時に売れなくなったりします。必ず名義変更をしましょう。

6 大きく軽自動車と普通自動車の2種類に分けられる

日本では、一般家庭用の自動車は、大きく2種類のナンバー色で分けられます。「軽自動車」と呼ばれる小型で小排気量の車は黄色ナンバーです。「軽自動車」より大きな「普通自動車」は白ナンバーです。一般的に、軽自動車は普通自動車より税金や保険料等が安いです。

普通自動車を買う時は、車の保管場所を確保し、「自動車保管場所証明申請(車庫証明)」を行う必要があります。軽自動車については、一部の地域(岐阜市、各務原市、大垣市、多治見市)では、自動車保管場所証明申請が必要です。

7 交通事故を起こした場合

交通事故等を起こした場合は、すぐに車を安全な場所に停車してください。相手側を含め、怪我がないかを確認し、必要な場合は救急車(119番)を呼びます。その後、警察(110番)へ連絡し、警察官に正確な情報を伝えてください。

車があると生活は便利になりますが、車を運転する場合は、責任を持って、交通ルール等を守り、安全運転をしましょう。

豆知識

自分の車のナンバープレート(自動車登録番号標)に好きな4桁以下の数字を付けることができます(希望ナンバー制)。申し込みは岐阜県自動車会識所(希望番号予約センター)の窓口(<http://www.aba-gifu.or.jp/>)または、一般社団法人全国自動車標板協議会のホームページで受け付けています。(https://www.n-p.or.jp/hope_number.html)

Close up!

けんない かつやく
県内で活躍する
 だんたいしやうかい
団体紹介

ぎふけんせかいせいねんとも かい 岐阜県世界青年友の会 (Gifu World Youth)

ぎふけんせかいせいねんとも かい
 岐阜県世界青年友の会 (GWY) は、1982年3月に設立以来、今年で42年になります。外務省、文部科学省、JICA、JICE の行う青年研修事業、香港大学生への日本語研修、その他国内外の産官学との連携による人づくり、町づくりの活動をしています。一昨年は、設立40周年記念として、元駐マレーシア日本大使館特命全権大使の宮川眞喜雄氏による基調講演「国際事業とこれからの国際交流」を開催し、世界の地殻変動（新たな対立の時代）から最近のウクライナ情勢と国際関係への影響など、これまでの活動を振り返り、今後の更なる発展を誓い合いました。

ほんかい せつりつらい たこく こうりゆう おうべいしよこく
 本会は設立以来、他国との交流は、欧米諸国だけでなく、アジア、太平洋諸国、中南米、アフリカと5大陸に及び、英国「西濃ケント青少年交流事業」、マレーシア教育省との教育セミナー、香港の大学 (UOW香港校) との日本語研修事業、世界の音楽や芸術の分野の専門家による中学・高校での公演など、多くの交流を生み出しました。

さらに「県内在住外国人との多文化共生フォーラム」を毎年2回開催しています。12月には、各国の岐阜県国際交流員や留学生が世界の祭りをテーマに発表し、その後、グループ討議が活発に行われました。

国際交流に関わる他団体との連携では、企業訪問、通訳、翻訳、ホームステイ、日本文化紹介など充実した事業遂行を図っています。ウェブサイト運用やオンラインでの交流で、積極的に海外情報の提供をしています。



せつりつ しゅうねんきねんこうえんかい しょうす
 設立40周年記念講演会の様子



ほんこん だいがくせい かき にほんごけんしゅう しょうす
 香港の大学生夏季日本語研修の様子



たぶんかきょうせい はっぴりょう みな
 多文化共生フォーラムでの発表者の皆さん



さきかぞく とも きねんまつえい
 ホームステイ先家族と共に記念撮影

ぎふけん JICA岐阜県デスクからのお知らせ

かいがいきょうりょくたい みせかい おもいで いちまい しやしん JICA海外協力隊が見た世界 ~思い出の一枚の写真~



なまえ ほんまこ たける
名前: 本迫 武
 しゅうしん ち ならけん ごじやうし
出身地: 奈良県五條市
 はけんきかん
派遣期間
 2017年7月~
 2019年7月
 はけんこく
派遣国
 ヨルダン・ハシミテ王国
 ざたりなんみんきゃんぷ
職種: 青少年活動

ちゆうとう いち れきしゆた くに ほくぶ
 中東に位置する歴史豊かな国、ヨルダン。その北部にはシリア人難民キャンプである、ザータリ難民キャンプがあります。グーグルマップでザータリ難民キャンプと調べると荒野の中にポツンと厳重な壁に囲まれた場所が出てきます。そこにはシリアでの内戦が原因で行き場を失ったシリア人約8万人が今もなお暮らしています。それでも、ここに住む子どもたちは前を向いて歩もうとしています。写真は私が難民キャンプ内のあつせん施設で、英語を教えていた子どもたちです。英語学習は私が提案したのではなく、子どもたち自身が将来のために英語を学びたいと私に伝えてくれ、授業を開講するに至りました。一人でも多くの命を救うために医者を目指す子ども。教育が切り開く可能性に気づき、教師を目指す子ども。親や兄弟姉妹を少しでも楽しませるためにできるだけ稼ぐことができる仕事に就きたいという信念を持つ子ども。各々が決して将来から目をそらさず、自身と向き合い、進んでいます。その子どもたちを誇りに思う一方で、そうさせてしまった状況に心が痛みます。もちろん世界中にはシリア人難民だけではなく、一億を超える難民の方々が一日一日を何とか耐え抜いていますが、その数はこれからも増す可能性があります。一刻も早く、一人でも多く故郷に無事帰ることができる日のために、これ以上難民となってしまう人を増やさないために、各国が、市民一人一人が考え直す必要があります。



じゅぎょうさんかん び しゅうごうしやしん
 授業参観日の集合写真

~JICA海外協力隊や開発教育・国際理解教育・SDGs、その他国際協力に関して、お気軽にお問い合わせください~

JICA岐阜県デスク 岐阜県国際協力推進員 本迫 武 TEL:058-263-8069 E-mail:jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

他団体からのお知らせ

●イベント：2024 岐阜県日本中国友好協会
新春のつどい

日本の文化と日本製製品を世界に発信する岐阜市在住、久保田百恵さんの講演及び交流会を開催します。

と き：2024年2月3日(土) 11:00~13:30

ところ：グランヴェール岐阜
(住所：岐阜市柳ヶ瀬通6)

対象：会員、一般

定員：50名程度

参加費：昼食会6千円(学生3千円)

問合せ先

岐阜県日本中国友好協会

TEL/FAX: 058-240-0621

(E-mail: mdzg4339@yahoo.co.jp)

(HPアドレス: http://jcfa-gifu.jimdo.com/)

●イベント：ホツフェス

当校の留学生と岐阜市民の方々と地域交流を、“ホツフェス”を通じて行います。世界中の音楽・ゲーム・ダンス・食べ物などで一杯の空間へ、是非足を踏み入れてみてください。

と き：2024年3月2日(土) 9:00~16:00

ところ：みんなの森 ぎふメディアコスモス
(住所：岐阜市司町40番地5)

対象：当校学生、施設一般利用者等

定員：みんなのホール：230人

かんがえるスタジオ：50人

参加費：無料

問合せ先

ホツマインターナショナルスクール 岐阜校

TEL: 058-276-3376

(E-mail: inami-yuya@hotsuma-group.com)

(HPアドレス: https://hotsuma-group.com/)

情報誌「世界はひとつ」について
ご意見をお聞かせください。

情報誌「世界はひとつ」をご覧いただきありがとうございます。ごさいます。

岐阜県国際交流センターでは、国際交流の推進や多文化共生社会の実現のために情報誌「世界はひとつ」を年3回(7月・11月・2月)、日本語・英語・ポルトガル語・タガログ語・中国語・ベトナム語で発行しています。

より良い情報誌を目指し、読者アンケートを行います。ご協力をよろしくお願いいたします。



日本語のアンケートはこちら



英語・ポルトガル語・タガログ語・中国語・ベトナム語のアンケートはこちら

かいとうしめきりび
回答締切日

2024年3月31日(日)までにお願ひします。

いちき皮膚科

診療時間
月・火・木・金・土：9:00~12:00
月・火・木・金：15:30~18:30
休診日
土曜午後、水曜、日曜、祝日

〒502-0913
岐阜市東島3-9-13
☎ 058-231-1237



発行・編集

公益財団法人岐阜県国際交流センター (略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階
電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067

E-mail gic@gic.or.jp URL https://www.gic.or.jp

開館案内 開館 日~金曜日 9:30~18:00

休館 土曜日、祝日、年末年始

対応可能言語 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語

発行日

令和6年2月1日発行(年3回発行 7月、11月、2月)

